

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	社会学A		
英文授業科目名	Sociology A		
開講年度	2006年度	開講年次	1、2年次
開講学期	1、3学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-人文・社会科学科目-		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	船戸 修一		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
<p>社会学は、私たちが生きる「現代社会」を分析していくうえで、有効な考え方や見方を提示してくれます。社会学Aでは、「現代社会」の諸問題、とりわけ「農山村」をとりまく諸問題をとりあげます。そもそも「農山村」は、近代日本の成立以来、都市住民の食料だけでなく、向都離村による都市・工業の労働力も供給してきました。また、最近ではリゾート地や観光地としても位置づけられています。そこで、この授業では都市・工業や都市住民との関係を意識しながら、「農山村」をとりまく諸問題を理解していきます。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
ありません。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
ありません。

【教科書等】
特に指定しません。ただし参考図書は、授業の内容と進度にあわせて紹介します。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【授業内容とその進め方】

授業で取り上げるテーマに関する資料を配付し、それを使いながら講義形式で授業を進めます。講義では、映画・ドラマ・ドキュメンタリー・マンガなどの視聴覚教材をなるべく使って、分かりやすい授業につとめます。さらに毎回ではありませんが、宿題として「小レポート」も課すときもあります。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

学期末に提出するレポート(400字×10枚以上)を主な成績評価の対象にします。また授業後に宿題として提出する「小レポート」も成績評価に含めます。なお受講者の人数次第では、評価方法を変更することがあります(あしからず)。

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けません。質問のある方は授業後に相談してください。

【学生へのメッセージ】

現在、日本の「農山村」は切迫した問題を抱えています。こうした問題を理解することによって「農山村」に対する皆さんの考え方やライフスタイルが変われば幸いです。

【その他】